

## 実施概要

### 1 | 目的

本選考会では、2026 年 9 月に上海で開催させる第 48 回技能五輪国際大会(以下「WSC2026」とする)における、デジタルコンストラクション職種に参加する日本代表選手を選考する。

### 2 | 主催

主催：デジタルコンストラクション職種分科会

### 3 | 競技委員一覧

- ・分科会会長 | 日本工学院専門学校 建築学科 科長 瀧川慧
- ・分科会委員兼訓練委員 | 株式会社 SEEZ 大槻成弘(前回大会エキスパート)
- ・分科会委員兼訓練委員 | 株式会社 SEEZ 福池光

### 4 | 開催日程・場所

日時：2025 年 8 月末～9 月上旬予定 ※決定次第 HP(下記「公開」の URL)へ記載します

場所：日本工学院専門学校(東京都大田区西蒲田 5-23-22)

### 5 | 参加人数・要件・費用

人数：最大 8 名 ※8 名を超える申込があった場合は、書類選考または技術確認の為に面談を行い決定する要件：WSC2026 の参加要件を満たす者

※詳細は中央職業能力開発協会 HP または本申込フォーム記載の項目を参照すること

費用：参加費無料

設備：会場設置の PC を使用(使用ソフト・環境：Autodesk Revit 2025・LMS)

キーボードやマウスも会場設置の物を使用とし、持ち込み不可

公開：<https://x.gd/V5kml>

申込：以下フォームに 7/31(木)12:00 までに必要事項を記入

<https://forms.gle/wve4yFzMsgfEyDe6A>

### 6 | 競技課題・選考の方針

前回大会である WorldSkills Competition2024 における WSOS に沿った競技課題と評価方法を用いて、WorldSkills2026 において優秀な成績を獲得し得る代表選手を選考する。

本選考会では、WorldSkills Competition2024 でも使用された Autodesk Revit を用いて

BIM(デジタルコンストラクション)に関する知識及び実技課題を行う。

実技課題における解答集計や知識確認課題は、株式会社 SEEZ 作成の LMS(オンラインラーニングシステム)を使用する。

本課題は WSOS(WorldSkills Occupational Standards)を基に作成する。

## 7 | 使用機器・使用ソフト

- ・ PC | DELL D11S004(intel core i7-8700・32GB)
- ・ ディスプレイ | DELL P2419H(23.8 インチワイドモニター)
- ・ キーボード | DELL KB216
- ・ マウス | DELL can ices-3(b)/nmb-3(b)
- ・ 机・椅子 | 机：約 w1200×d700×h720・椅子：約 h400(昇降式)
- ・ 使用ソフト | Auto desk Revit 2025
- ・ 使用 LMS | 株式会社 SEEZ SEEVA(オンラインラーニングシステム)
- ・ ブラウザ | Google Chrome

※競技中に使用する筆記用具等は持ち込み可とする

## 8 | 選考の方法・評価の方法・採点基準

選考方法は以下とする

- ・ WSOS を基に作成された Digital Construction 職種に関する知識及び実技課題により評価を行う  
※WSOS(WorldSkills Occupational Standards)の詳細は「<https://onl.bz/LJS4cJ1>」参照

**評価方法・採点基準は以下とする**

- ・ 選考会は、知識及び実技課題を課し「1,000 点満点」で採点する加点方式とする。
- ・ 採点基準は、各項目に対して正誤で行う
- ・ WSOS 各項目に対して点数の重みづけを行い、加点方式にて採点を行う。
- ・ 最も点数が高い 1 名を代表選手候補として決定する。
- ・ 同点の場合は、競技運営委員内で検討の上、再度同点選手のみで選考会を実施する  
※代表選手候補は、技能五輪国際大会選手強化委員会で審査のうえ代表選手として決定される。  
※代表選手に加えて「補欠選手 1 名」を選出し、本大会実施まで強化訓練に参加する